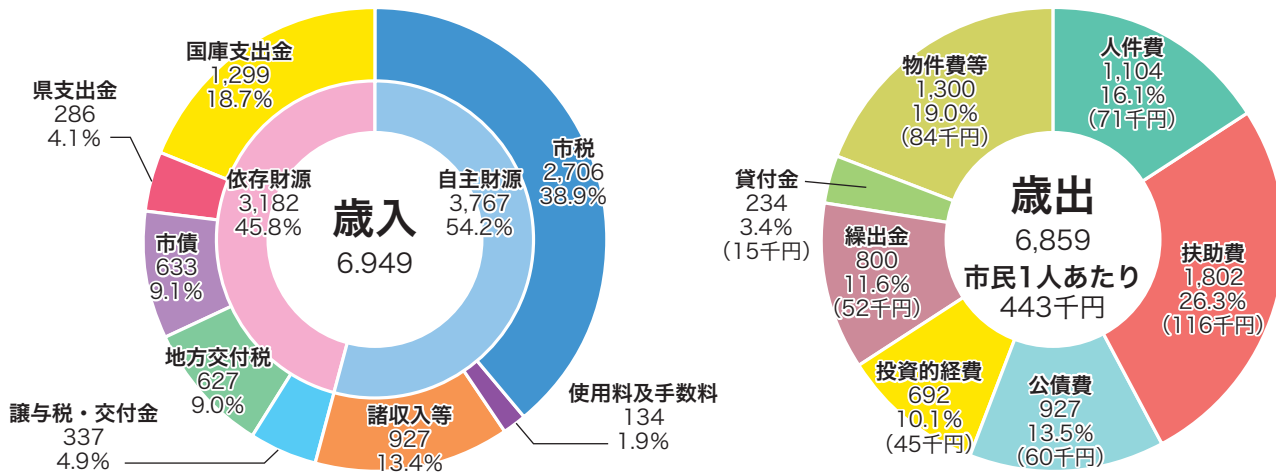


## ～ 第2回定例市会 9月議会報告 ～

平成25年度一般会計決算は、「神戸市行財政改革2015」に基づく取り組みを着実に実行したことに加え、家屋の新増築による固定資産税の増などにより市税収入が増加したこと、また、企業業績の改善や軽減税率の終了などにより配当割交付金などが大幅に増加したことなどから3年連続で財源対策によることなく実質収支の黒字26億2,400万円を確保することができました。

しかし、平成26年度予算では10億円の収支不足を計上するなど、引き続き厳しい財政状況が予想されています。

### ■一般会計歳入歳出決算(平成25年度)(単位:億円)



### ■地域の声から安全対策を拡充!

地域の声を受けて、子どもたちの安全確保対策として、防犯カメラ設置補助を拡充する補正予算も成立しました。自治会等の地域団体へ、1箇所15万円を上限に防犯カメラの購入・取付工事経費の補助が行われます(約250箇所)。



### ■1人当たり市債残高は政令市中位程度までに改善してきました

参考 市民1人あたり市債残高の他都市比較 (24年度決算:一般会計)

20都市中、少ない順で11番目  
震災関連の残高(146千円/人)を除くと少ない順で7番目

